

令和7年度利用者アンケート結果（公表）

平素よりマリンスポーツ塾初台をご利用いただきありがとうございます。厚生労働省により定められた「放課後デイサービス・ガイドライン」「児童発達支援・ガイドライン」に基づき先日ご協力いただいたアンケートの結果の公表と、頂いたご意見をもとにマリンスポーツ塾初台における対応策・改善策を下記にお示し致します。令和8年度も引き続き気持ちよくご利用して頂けるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

児童発達支援・放課後等デイサービス マリンスポーツ塾 Go

公表：2025年12月11日

■回答者数：32名(回答率49%)

■回答期間:2025年11月10日～2025年12月10日

●利用者様の満足できていない点を集計して順位付けをしました。またそれぞれへの対応・改善策を返答形式で示させて頂きました。

① 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	
返答	父母の会等の活動は現状は行われておりません。感染症等状況をみてスタッフと保護者様、保護者様同士の交流がもてるような機会を設けさせていただいた年もございます。またイベント内で保護者同士の交流が図れるようなプログラムも行っております。

② 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	
返答	現状はございません。→ 個別療育のため団体での交流は現状難しいかと考えております。

③ 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	
返答	運動療育スペースの整理整頓やレイアウト変更を行い、活動しやすい環境を目指しております。その他、待機スペース等も快適に過ごせるよう道具を揃えたり、レイアウト変更等必要に応じて行っております。引き続き工夫してまいります。

④ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	
返答	階段には手すりの設置しております。また、万が一階段にて転倒があった場合に、大きな事故・怪けに繋がらないようマットを敷いております。安全面を考慮したうえで、今後も検討・改善してまいります。

⑤ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	
返答	ご連絡・ご相談を頂いた際には当施設・苦情解決取扱要綱に沿って迅速に対応できるように努めております。また、その姿勢は変わらず続けてまいります。

⑥ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	
返答	令和7年度も防災マニュアルに沿った防災避難訓練を実施。次年度も防災避難訓練を実施予定です。

⑦ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	
返答	必要に応じて行わせていただいております。

⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	
返答	利用後に送迎に来られた親御さんへフィードバックを行っております。また、毎月配布の記録にて療育の様子をお伝えさせて頂いております。アプリを導入したため、いつでもお子様の活動のご様子を振り返っていただくことが出来るようになりました。

⑨ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	
返答	対面またはLINEでのやりとりを主とし、お子様の様子やイベント開催等の情報共有が出来るようにしております。また、施設休業日や保護者様と対面でのやり取りができない場合でも、LINEにて迅速に対応できるよう心掛けております。

⑩ 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか	
返答	必要なアセスメントや会議、面談を行った上で適切な形で、必要な支援の計画を作成しております。

●利用者様の声と回答

○種目によって狭い場合がある。ボールを投げるときなど少し狭いと感じる →レイアウト変更や整理整頓を心がけ、狭く感じないよう今後も工夫していきたいと思います。
○子どもの特性を理解して、粘り強く指導してもらっている →マンツーマンを活かし、お子様一人ひとりに寄り添った運動が出来るよう、引き続き研鑽してまいります。
○様々なイベントのお知らせがきます。直接声もかけてくださっています。 →皆様に様々なイベントにご参加いただけるよう、引き続き工夫をしてまいります。
○学校での様子や困りごとの確認を行ってくれているので助かっています。 →保護者の皆様もお忙しい中とは存じますが、必要に応じてお話をうかがうお時間をいただけるよう、これからも配慮してまいります。
○家で出来るトレーニング方法を教えてほしい →適宜ご家庭でも取り組みやすいトレーニング方法をお伝えしてまいりますので、ご家庭でも取り組んでいただけたら更なる効果が見込めます。
○放課後クラブや児童館との交流する機会は、必要ないと思う。
○マンツーマンなので、子どもの様子を都度共有してもらえている。
○LINE等も活用しているので、とても連絡がとりやすい。
○保護者会は忙しく参加できないので不要です。
○非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか、不明 →避難訓練を定期的に実施し、教室内に実施の様子を掲示しております。皆様に伝わるよう改善してまいります。
○苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。経験がないため不明。 →ご意見等をいただいた場合には迅速かつ適切に対応するよう心がけております。今後も継続してサービスの向上を図ってまいります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表：2025 年12月11日	マリリススポーツ塾Go	■回答者数：32名 (回答率49%)	■回答期間:2025年11月10日 ～2025年12月10日	公表日 2025年12月11日
--------------------	-------------	-----------------------	-----------------------------------	-----------------

回収数 32

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	8	2	0	今ある範囲でやってもらっているが、もう少し広いと良いと思う。	運動療育スペースの整理整頓やレイアウト変更を行い、活動しやすい環境を目指しております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	31	0	0	1	マンツーマンで40分間とても充実している。	マンツーマンの強みを活かして、引き続き支援してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	3	0	3	1階なので入りやすい。	階段にも手すりやマットを設置し、適切な対応をしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	2	0	0	補修できる箇所など、もう少し綺麗にしていると、より清潔に見えると思う。	ご指摘いただきありがとうございます。より良い教室作りのため、配慮してまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30	1	0	1	特性を理解してくれているので、無理なく支援・助言をしながら活動をしていていると思う。	マンツーマンで、個々に寄り添えるよう、引き続き支援してまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	31	0	0	1	たくさん身体を動かしてくれています。	お子様たちが楽しみながら、頑張れるよう、引き続き意識してまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	32	0	0	0	こちらの意見をしっかりと聞いてもらっている。	必要なアセスメントや会議、面談を行った上で適切な形で、必要な支援の計画を作成しております。
	8	放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画には、サービスガイドラインの「放課後等デイサービス・児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	31	0	0	1	子どものことを考えてくれている。	今後も適切な支援内容を設定して、支援を行ってまいります。
	9	放課後等デイサービス計画・児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	0	0	0	しっかり計画を立ててもらっている。	会議を行ったり、適宜必要な支援を職員間で共有しながら、支援を行っております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	31	1	0	0	カードを使うなど、バリエーションに富んだ活動がなされている。	様々な運動を通して支援が行えるよう、今後も意識して支援をしてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	5	10	6	必要性を感じない。	現状はございません。→個別療育のため団体での交流は現状難しいかと考えております。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	1	0	0	丁寧に説明してもらった。	ご利用契約時にお時間をいだけて、しっかりと説明をさせていただいております。
	13	「放課後等デイサービス計画」「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	1	定期的に説明を受けている。	面談を含め、説明等のお時間へのご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	7	5	6	家で出来るトレーニング方法を教えてほしい。	ご家庭でも取り組みやすいトレーニング方法をお伝えしてまいりますので、ご家庭でも取り組んでいただけたら更なる効果が見込めます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	30	2	0	0	いつも共有してもらっている。	ご来所時や、ご来所されない保護者の皆様とはLINE等を通じて、ご連絡をさせていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	3	0	1	定期的に学校での様子や困りごとの確認を行っていているので、助かっている。	適宜日ごろの様子をうかがいながら支援をしてまいります。引き続きご協力をお願いいたします。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32	0	0	0	どの職員も子どもの理解に努めていると思う。	引き続きご満足いただけるよう、研鑽してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	9	9	10	忙しくて参加出来ないで、参加していない。	父母の会等の活動は現状は行われておりません。イベント内で保護者同士の交流が図れるようなプログラムも行ってまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	29	2	1	0	適切な対応をしてもらっている。	ご来所時や、必要に応じて面談のお時間をいただくなどしております。引き続きご協力をお願いいたします。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	32	0	0	0	LINE等でも対応してもらっている。	ご来所時や、LINE・お電話等でも情報共有のお時間をいただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	25	2	1	4	お知らせしてもらっている。	ホームページに定期的にブログをアップしたり、イベントのお知らせをLINEでご連絡させていただいております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	30	0	0	2	対応してもらっている。	引き続き十分に留意して対応してまいります。

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	2	1	6	わからない。	ご契約時にご説明させていただき、また避難訓練を実施した際は教室内に訓練の様子を掲示しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	3	2	13	大丈夫だと思うが、常に意識を持って取り組んでほしい項目である。	避難訓練を実施した際は教室内に訓練の様子を掲示しております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	1	0	4	丁寧に説明してもらった。	引き続き、安全面には十分配慮をして支援を行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	2	1	8	連絡が来ることになっている。	イレギュラーなことが起きた際には、LINEやお電話で速やかにご連絡をいれさせていただいております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	32	0	0	0	どの先生との運動も、楽しく安心して活動することができていると思う。	安心して運動に取り組んでもらえますよう、引き続き励んでまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30	2	0	0	苦手な体育も、少しずつ抵抗感がなくなってきた。	楽しみながら頑張る、その効果が学校生活にも良い影響が出ているとことで、喜ばしい限りです。引き続き励んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32	0	0	0	本人も保護者もとても満足している。	引き続き、ご満足いただきながらご利用いただけますよう、日々研鑽してまいります。

令和7年度 事業運営に関する自己評価表(公表)

厚生労働省により定められた「児童発達支援ガイドライン」に基づき社内アンケートを実施、その結果の公表となります。
令和8年度も引き続き気持ちよくご利用して頂けるよう努めて参りますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

マリリススポーツ塾 Go

公表：2025年12月11日

■回答期間:2025年11月10日～2025年12月10日

		チェック項目	はい	いいえ
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	✓	
	②	職員の配置数は適切である	✓	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	✓	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	✓	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	✓	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	✓	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	✓	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		✓
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	✓	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	✓	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	✓	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	✓	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	✓	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	✓	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	✓	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	✓	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	✓	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	✓	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	✓	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	✓	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	✓	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	✓	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		✓
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		✓
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		✓
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		✓
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	✓	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		✓
	㉙	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	✓	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	✓	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	✓	

保護者への説明責任等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	✓	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	✓	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	✓	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		✓
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	✓	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	✓	
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	✓	
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	✓	
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		✓
非常時の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	✓	
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている	✓	
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	✓	
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	✓	
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	✓	
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	✓	
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	✓	